

倉吉ことばの会 第4回 講演会

演題

『倉吉方言の待遇表現 ~聞いてごしならんかえ~』

日常会話において、私たちが意識的・無意識的に会話の話題の「手前」や「手後」の話題に基づき、物との関係性を踏まえたうえで、発話の文末表現を変えています。このような一般的に尊敬語や謙譲語として知られる待遇表現を倉吉方言ではどのように使い分けているのかについて探ってみたいと思います。



ふくみつ ゆういちろう

講師：福光 優一郎氏

新居浜工業高等専門学校 准教授(専門=心理言語学)

(略歴)

1994年 鳥取県立倉吉東高等学校卒業、

1999年 東北大学文学部卒業

2006年 東北大学大学院文学研究科博士後期課程

東北大学大学院文学研究科助教を経て現職

日時

2018年 **3月31日** (土) 14:00~16:00

会場

倉吉交流プラザ 視聴覚ホール (倉吉市立図書館
館2F)

倉吉市駄経寺町187-1 (倉吉パークスクエア内) TEL: 0858-47-1181

問い合わせ

桑本 裕二 (公立鳥取環境大学人間形成教育センター教授)

〒689-1111 鳥取市若葉台北1-1-1 公立鳥取環境大学内

TEL・FAX 0857-30-7854 e-mail kuwamoto@kankyo-u.ac.jp

協力団体

琴ノ浦まちおこしの会、地域づくりネットワーク